

地域に根差した設計活動

授業の演習、修士制作、プロジェクトなどで南信州を対象に設計を行っています。造成・排水・景観を含めたランドスケープの設計や事業・運営の考え方で実践的な学びがあります。地域のみならずと一緒に設計者として対話をしながら理想的な姿を模索します。



▲地域へ提案した住宅団地の改修計画

▲地元で行った発表会とワークショップの様子

学外活動・表彰

学外の設計コンペや実務プロポーザルに参加し、実践的に活動しています。広場や公共施設などの設計を行っています。



▲設計プロポーザル 最優秀設計者に選定 (2023)



▲設計競技「景観開花。2023」3位入賞@仙台

指導教員



小川 総一郎 特任教授

国内外のコンサルタンツ、清水建設でエコロジカルランドスケープを実践。長岡造形大学 建築・環境デザイン学科 教授、学科長を経て、2022年より現職。技術士（建設/建設環境）2004年土木学会環境賞受賞ほか。主な著書に「エコロジカル・ランドスケープというデザイン手法」。



吉武 駿 助教

京都大学、同大学院で景観デザインを学び、国内建設コンサルタント、欧州の設計事務所勤務、スタジオハタケの開業を経て、2023年より現職。欧州都市デザイン研究や国内のウォークアブルなまちづくりに従事。三河安城駅前広場設計コンペ1位(2023)ほか。



今泉あらい湧水公園 / 秦野市



中之島通歩行者空間化 / 大阪市



キャンパスはこちら

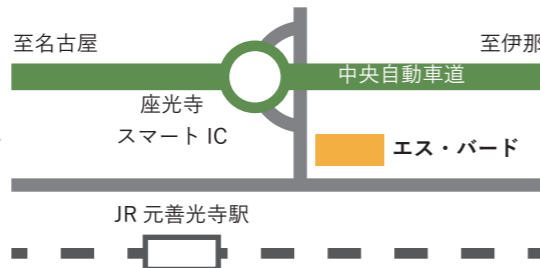
お気軽にお立ち寄りください

信州大学南信州・飯田サテライトキャンパス (エス・バード)

〒395-0001 長野県飯田市座光寺 3349-1 エス・バードC棟3階

JR元善光寺駅より徒歩8分

中央自動車道 座光寺スマートICより車で6分



入試に関する問合せ先

信州大学大学院総合理工学研究科 農学専攻 入試事務室

〒339-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304

TEL : 0265-77-1310

WEB : <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture>



プログラムに関する問合せ先

信州大学大学院総合理工学研究科 ランドスケープ研究室

TEL : 0265-49-4364

MAIL: landscape@shinshu-u.ac.jp

WEB : <https://www.shinshu-landscape.com>



世界に通用するランドスケープアーキテクトを育てるデザインスクール

ランドスケープ・プランニング・プログラム

講座紹介

開発の機会を利用し

より優れた環境を地域に還元する

ランドスケープ・プランニング・プログラムは、近年のグローバル化に対応し、自然環境と社会環境の調和を総合的に捉えるランドスケープ・デザインを探究する教育研究領域の創出を目的とし、さらにリニア時代に向けた新たな地域づくり（国土利用、環境政策、地域づくり・人づくり等）に寄与すべく、南信州・飯田産業センターとの連携により、2023年度から設置された共同研究講座です。

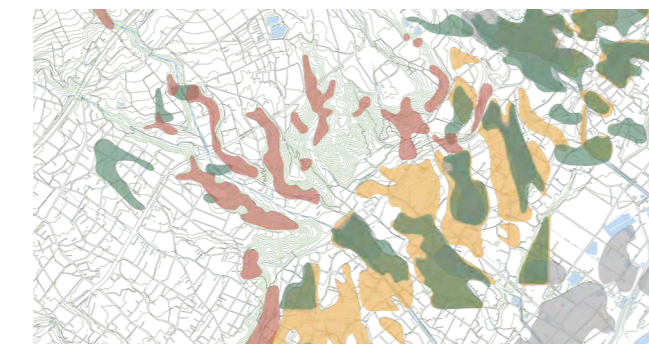
地域の持つ自然の特徴及び農林業を始めとする各種産業、インフラ等の土地機能面の分析を行い、それを踏まえた適正な土地や空間の利用計画の立案ができる専門家、また近年の気候変動に伴う自然災害を軽減する土地利用計画、景観的な価値、観光や健康増進、生物多様性の保全からなる複合的な価値を高めるグリーンインフラ等の計画提案に貢献する人材育成を目的とします。

教員2名と学生6名が飯田市を拠点に活動しています。実際に地域の方と対話し、産官学が協働してプロジェクトを推進しています。毎年3月に募集要項(翌年4月入学)の発表、6月～7月に出願・入試があります。随時面談を行っていますので、興味がある方はお気軽にご相談ください。



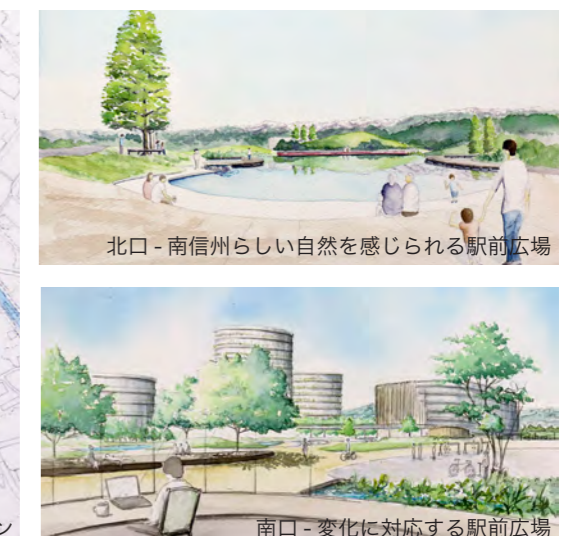
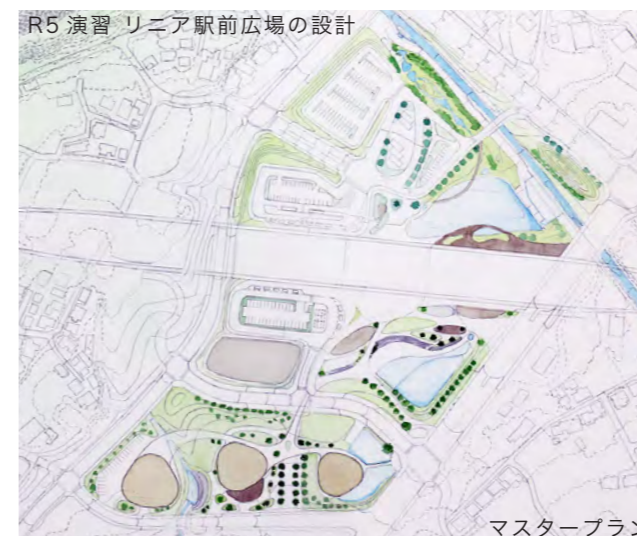
南信州の豊かな環境でランドスケープを究める

リニア新幹線の開業に伴い、南信州のまちの構成が大きく変わる可能性があります。世界に6つしかないリニア駅ができることを踏まえて地域のあるべき姿を考える際には、地域の自然環境の潜在能力を丁寧に見極め、環境の価値と先人たちが築き上げてきた伝統を尊重し、開発適地と人が手を付けてはならないところを正しく認識する必要があります。人が基盤を造り、残りを自然に創ってもらうという謙虚な姿勢で南信州の将来を真剣に考えれば、自然と社会環境が見事に調和する、次代に誇れる空間が創出できます。地形の変化や豊富な水源、自然が豊かな南信州のフィールドだからこそランドスケープの学びに大きく貢献するフィールドがあります。



世界に通用する一流のランドスケープアーキテクトを育てる

ランドスケープデザインとは、地域環境の潜在能力を生かしてその地域ならではの環境を保全・創出するデザイン手法です。人が基盤を造りその後自然が時間をかけて創ることにより、完成度の高い都市、集落、農地、樹林地、河川、道路、土木構造物、建築群、街並み等の外部空間を総合的に計画・設計する職能をランドスケープアーキテクトと呼びます。一流のランドスケープアーキテクトは風景を作ります。まずは、自然環境の微妙な違いを見抜けるようになります。次に、地形改変に伴う造成・排水の設計を身につけましょう。その先にあなたがめざす情景が実現します。



実践的なカリキュラム

